

キャラクター名
武仲 冬香(たけなか ふゆか)

プレイヤー名

シンドローム	バロール バロール		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
オプション			年齢	16	性別	女
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	28	%
出自	母親不在	経験	平凡	邂逅	UGN	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	9		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:鬼里市	2		情報:噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
デモンズシード	
携帯電話	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
申し子	P	N		
武仲 夏彦	P 尊敬	N 侮蔑		
桐栄 理人	P 誠意	N 猜疑心		
志島 恭弥	P 好奇心	N ちび		
	P 親近感	N		
	P 好意	N		
	P 執着	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
斥力跳躍5	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 飛行で戦闘移動、移動距離+[Lv*2]m								
重力の沼3	3	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: MP中自身が行うメジャーアクションに対するリアクションのC値+1。要同エンゲージ								
死神の瞳5	7	3	メジャー	視界	単体	RC	-	
効果: 命中で対象が次に受けるダメージ+[LV+2]D、HPダメージを与えられない								
黒星粉碎5+1	8	4D10+1	メジャー	視界	範囲(選択)	自動	120	
効果: 組み合わせ不可。[LV+5]D点のHPダメージを与える。命中判定なし、リアクション不可								
リミットブレイク3	1	4	メジャー	-	-	効果	Dロイス	
効果: エフェクトを使用するあらゆる判定に組み合わせ可。制限n%のエフェクトをn%未満で組み合わせ可。								
時の棺1	1	10	オート	視界	単体	自動	100	
効果: 判定直前に使用。判定失敗にさせる								
魔王の玉座	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

無口でクールと思われがちだが単に人見知りで引っ込み思案。友達以外と喋るとどもりがちなのであんまり喋りたくない。

両親は離婚してて父親に育てられている普通の女子高校生。荒事は勿論苦手だし、大量の血とか見るのも普通に怖い。誰かを自分の手で痛めつけるなんてとんでもない。

けど、自分に特別な力があるならちょっと嬉しい。多くの学生たちが考えがちな「学校に隕石が降らないかな」とかも考えた事がある。学校に行きたくないというよりはそんなすごい力があればいいのにという気持ちだった。年頃の女子高生には煩わしい事柄が多すぎる。主にデリカシーのなさ全一の父親とか。

そんなだったのに、化け物に殺されかけ、変な少女に助けられて力に目覚めた。

..oO(やはり私には破壊の力が備わっていた…なんてね)

冬香の魔眼は、白い砂のような小ささの魔眼が集まり、一つの雪結晶の形になっている。力を解放した時は、四散した魔眼が敵の体に張り付いて後から与えられた衝撃に連鎖反応しその衝撃を倍増させたり(死神の瞳)、小さな魔眼たちが空にゲートを作りそこから敵に向かって隕石が落ちていく(黒星粉碎)。どちらも自分が害しているという認識はなし。死神の瞳の力は自分だけでは意味がない力だし、黒星粉碎の力は妄想の力が具現化した天災だと思ってる。